

宗像市産業振興計画【概要版】

目的・位置づけ

第3次宗像市総合計画を上位計画とする産業分野の個別計画として位置づけ、本市産業の現状と課題を踏まえ、今後の産業振興の基本方針及び施策の方向性を示し、持続的な産業の発展と地域経済の活性化を図ることを目的とする。

基本理念 基本方針



取り組むべき課題と施策の方向性

課題

施策の方向性

取組内容

農林

水産

商工

観光

人材不足

施策方針(1)

人材をつなぎ地域産業の好循環を生む

担い手づくり、若者の地元就職機会の拡大、人材の育成と掘り起こし、多様な人材の確保、外部人材の活用、支援体制の強化

高付加価値化

施策方針(2)

地域資源の魅力を磨き価値を高める

農水産物を活用した新たな価値の創造

加工品開発等の支援

商品の魅力度向上

他分野交流による連携の向上

観光ニーズに基づくコンテンツ造成

地域共創の企業誘致

販路拡大

施策方針(3)

販路の多様化と情報発信を強化する

農水産物の域内販売網の拡大とPR

SNSによる情報発信の強化

域外に向けた継続的な販売網の確保

インフルエンサー、他自治体との連携

生産者、加工業者、販売業者間の連携・企業や大学との連携

ふるさと納税サイト及びECモールへの参入強化

宗像市版観光DMOの機能強化

賑わいづくり

施策方針(4)

地域の魅力を活かし新たな賑わいをつくる

事業者と共に実施する賑わい創出

滞在型観光への転換

周遊性の向上

離島の賑わいづくり

観光拠点施設周辺への民間誘導

インバウンド誘客の促進

施設・設備の
利活用

社会情勢の
変化への対応

施策方針(5)

社会の変化に対応できる持続可能な地域産業を推進する

多面的機能の維持

環境に配慮した取組の推進

DXの推進

GXの推進

施設備品の効率的な運用

経営基盤の強化

災害レジリエンスの強化

計画の
推進・管理

関係機関及び庁内の横断的な連携のもと計画を推進する。あわせて、総合計画の事務事業評価と連動し、評価指標に基づく進捗検証を行い、その結果を踏まえた施策の見直し・重点化を図ることで、産業振興施策を着実に推進する。